



| 応募のきっかけは?

福岡県で養鶏や有機農業をしていましたが、妻の実家の農地を引き継ぐため、岩国市への移住を数年かけて検討していました。私は広島出身で、修学旅行やキャンプなどで山口を訪れることが多かったため、親しみがありました。

山口県の森林組合への就業も検討しつつ、移住相談で岩国市を訪問したところ、岩国市の周東総合支所で協力隊のことを勧められました。

| どのような活動をしたいと思っていましたか?

特別なことはできないだろうけれど、農作業と力仕事は得意なので、そういうところで地域に貢献ができるかなと思って応募しました。

| 隊員時代はどう過ごされましたか?

初めて暮らす土地で、同期の協力隊も



隊員時代：地域の方と蛇渓淵に看板設置

ので、話しかけたりお手伝いしたりした結果、年ごとに活動がしやすく、楽しくなってきました。

| 恩人を挙げるとしたら?

当初から協力してくださった大工さんです。備品を修繕したり、地域の名所に立て看板と一緒に作ってもらったり、とてもお世話になりました。

| 現在、そしてこれからについて

現在は有機農業に取り組んでいます。以前暮らしていた福岡とは土も気候も違うので、新たな挑戦です。また、協力隊として活動していた川越地区のスクールバス運転手や放課後児童クラブのスタッフも務めています。子ども達の話を聞くのも役目一つ。その他、草刈り作業の請負もしています。

自給自足に近い生活を実現していた両親の影響で、有機農業を志し、取り組んでいます。土地から失われた「地力」を戻すには時間がかかりますが、レンゲや牧草の種を蒔いて働き込んだり、水量を調整したりしながら、これからも米や野菜を作っていくたいです。

| 協力隊を目指す人や後輩にひと言

私は、「やるといいな」ということを、言葉ではなく、手伝いや活動を通してみんなで実現していく、そういう雰囲気づくりに努めました。地域活動には時間を取られますが、人脈形成に繋がります。肩の力を抜いて、楽しんでください。上手に助けてもらうことも大事です。

つつみ こう さく 堤 耕作さん

▶ 協力隊として

- | 着任地 | 岩国市(周東町)
- | 活動期間 | 2016年4月～2019年3月
- | 活動内容 | 夢プランの活動支援

▶ 現在の仕事

- 有機農業、スクールバス運転手、放課後児童クラブスタッフ ほか



不耕起自然農の畑



堤さんのあゆみ

○ 移住の数年前から、移住を検討始める

2016.4

○ 協力隊着任
(福岡県から岩国市へ移住)
結婚

耕作放棄地になっていた土地を、地域の方々と共に公園になるよう整備に取り組む(檜余地導仙迫[ひよじどうせんざこ]自然公園)

2018.4

○ 檜余地導仙迫
自然公園オープン

三瀬川[さんぜがわ]地区の名所「蛇渓淵[じゃけいぶち]」に説明文付き看板設置!

2019.3

○ 協力隊卒業

有機農業継続、
スクールバス運行